

事業(一般バスケットボール宇部リーグ大会及び市内大会)開催および参加のガイドライン 詳細及びチェック項目

1. 事業開催および参加の日常的準備(『新しい生活様式』の日常的な実践)

1-1. 基本的感染対策の実施

- ▶ 身体的距離の確保、マスクの着用、こまめな手洗い、持ち物のこまめな消毒

1-2. 移動に関する感染対策の実施

- ▶ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国への渡航または当該在住者との濃厚接触がないかの確認
- ▶ 国内の感染が流行および発生している地域からの移動、感染が流行および発生している地域への移動の制限と記録
- ▶ 発症したときのために日頃から誰とどこで会ったかを記録
- ▶ 地域の感染状況の把握

1-3. 体調および家族の管理と記録の実施

- ▶ 毎日の検温
- ▶ 発熱・咳・咽頭痛などの症状の有無
- ▶ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいないか

1-4. 必要物品の準備

- ▶ マスク(汗をかいた時用に予備も準備)・・・【各自対応】
- ▶ ハンドソープ・・・【会場での使用分は協会対応】
- ▶ 手指消毒液および道具・・・【会場での使用分は協会対応】
- ▶ 施設・用具・備品消毒液および道具(使い捨てビニール手袋・除菌シート等)・・・【会場での使用分は協会対応】

2. 事業開催および参加の事前準備(協会および当番チームとなる場合)

2-1. 感染対策検討と情報発信

- ▶ 開催会場の感染対策を検討
 - ① 参加者の健康状態・参加人数の把握方法と管理体制
 - ② 参加者の身体的距離の確保(ベンチ・観客席・手洗い場所・控え場所 etc.)
 - ③ 十分な換気及び衛生対策とルール化
- ▶ 参加者が遵守すべき感染防止事項の協力同意の確認
- ▶ 必要書類(健康チェックシート等)の連絡
- ▶ 協会及び参加者(各チーム)の感染対策責任者の設置
- ▶ 事前・事業実施日・事後に連絡が取り合える体制の構築
- ▶ 会場使用ルールの確認と参加者への連絡
- ▶ 参加者に1-2および1-3事項に懸念がある場合は当日の参加を見合わせるように通知
 - ※ その会場での十分な対策実施が難しいと判断された場合は、事業の中止を検討する

2-2. 感染対策情報収集と自チームへの徹底(参加者となる場合)

- ▶ 開催会場の感染対策の確認
 - ① 参加者の健康状態・参加人数の把握方法と管理体制
 - ② 参加者の身体的距離の確保(ベンチ・観客席・手洗い場所・控え場所 etc.)
 - ③ 十分な換気及び衛生対策
- ▶ 参加チームの選手・スタッフが遵守すべき感染防止事項の事前確認と自チームへの徹底
- ▶ 必要書類(健康チェックシート等)の準備
- ▶ 協会の感染対策責任者の確認
- ▶ 事前・事業実施日・事後に連絡が取り合える体制の確認
- ▶ 会場使用ルールの確認と自チームへの徹底
- ▶ 自チーム参加者に1-2および1-3事項に該当する事項がないか確認し、該当する者については当日の参加の可否を検討する
 - ※ 上記の詳細な情報が得られない、または主催者の行う感染対策に不安を感じた場合は、事業不参加を検討する

3. 大会会場における感染対策

3-1. 基本的ルールの徹底

- ▶ 常に身体的距離を確保
- ▶ コートに立ってウォーミングアップや試合をしている選手・審判以外は常にマスク着用
- ▶ ハーフタイムでの次の試合のチームは、ウォーミングアップは無し
- ▶ 頻繁に手洗い・消毒を実施
- ▶ 頻繁に用具・備品の消毒を実施

3-2. 参加者の健康状態・参加人数の把握方法と管理の徹底

- ▶ 入場前の体温確認
- ▶ 受付の設置(必要書類の提出)
- ▶ チェックシート等の確認・検温が済んでいる人とそうでない人の把握
- ▶ 各出入口での監視実施

3-3. 参加者の身体的距離の確保

- ▶ ベンチ(前後左右1~2mお互いが正面に座らない)
- ▶ 観客席(前後左右1~2mお互いが正面にならない)
- ▶ 控え場所(前後左右1~2mお互いが正面にならない)

3-4. 十分な換気及び衛生対策とルール

- ▶ 手洗い場毎にハンドソープを設置
- ▶ フロア入口、トイレ出口、ベンチ横、TO席横、本部席に消毒液を設置
- ▶ 備品、用具を試合終了毎に消毒(ベンチ・TO関係は、試合終了後、使用したチームにて実施)
- ▶ ユニホーム・タオル等の共用はしない
- ▶ 決められた場所での飲食を徹底
- ▶ 飲食物の取り分け、回し飲みをしない
- ▶ 除菌シート等を含むゴミは各自が持ち帰って廃棄することとする(チーム代表者が自チームへ徹底)

3-5. 試合での対策

- ▶ 試合前後に手洗いを実施(選手・TO・審判)
- ▶ 試合前後の握手・ハイタッチ等の接触は避ける
- ▶ 試合後毎に各自が使用した各ベンチのイス・用具等を消毒実施
- ▶ 人の移動、消毒等を考え、各試合時間を十分にとる(1試合:1時間30分程度)

3-6. 大会運営での対策

- ▶ 開会式は行わない
- ▶ ルール説明は事前に文章で各チームに連絡する
- ▶ 当日、連絡および徹底が必要な事項はチーム代表者からチームへ伝達してもらう
- ▶ 大会本部に湯茶等の共用のものは設置しない

4. 事後対応

- ▶ 事業終了2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に連絡する
- ▶ 事業終了1ヶ月間は体調チェックシート等を保管しておく
- ▶ 参加者は、事業参加後に新型コロナウイルス感染症を発症した疑いがあった場合には、宇部市健康福祉センター(電話番号:0836-31-3203)に連絡し早急に指示を仰ぐ。その後、早急にチーム代表者に連絡し、チーム代表者は早急に協会事務局に対し、参加者の発症状況について連絡する。

5. 参考文献

公益財団法人 日本バスケットボール協会

JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン

新型コロナウイルス対応チェックリスト

宇部市文化・スポーツ振興課

スポーツイベント(大会)開催時におけるガイドライン・感染防止のためのチェックリスト